

I-0396



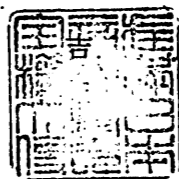
儀典課

公普通第一 三號

昭和十三年八月十七日

在滿洲國

特命全權大使 植田 謙



外務大臣 宇垣 一成 殿

鴻臚井碑拓本寄贈方依頼ノ件

本件ニ關シ今般滿洲國外務局ヨリ別添寫ノ通依頼有之タルニ付委曲
右ニテ御承知ノ上可然御取計相成結果何分ノ儀御回示相成度此段申
進ス

在滿日本帝國大使館

(18. 4. 60, 000枚)

昭和十三年八月廿二日
別紙添付



記

稿

外政二第一九六號

康德五年八月十五日

外務局長官 蔡 運 升

駐 滿

日本大使館參事官 加藤 外 松 殿

鴻臚井碑拓本寄贈方依頼ニ關スル件

本件ニ關シ今般當國民生部ヨリ別紙寫ノ通申越アリタルニ付委曲右
ニテ御了知ノ上可然御取計相煩度此段御依頼申進ス

在滿日本帝國大使館

(18. 4. 60, 000枚)

別紙添付

I-0396

第一〇四八號（民社禮發第一四六號）

民官房發

康德五年八月十日

民生部次長 宮澤 惟重

外務局長官 蔡運 升殿

鴻臚井碑拓本寄贈方依頼ニ關スル件

唐玄宗帝ノ特使トシテ勃海國ニ差遣セラレタル崔忻カ紀念ノ爲兩井
ヲ鑿チタル事蹟ヲ誌シタル首題鴻臚井碑ハ日清戰後東京ニ移サレ宮
城内ニ保存セララル由ナルカ該碑ハ我國歴史考證上極メテ貴重ナル
資料ナルニ付若シ寄贈方相叶フナレハ宮内省へ該碑拓本三部ノ寄贈
方御依頼御取計相煩度

三摺

在滿日本帝國大使館

(18. 4. 60, 000枚)

追テ該碑銘ハ左記ノ通ナルニ付爲念申添フ

記

勅持節宣勞使鴻臚卿崔忻鑿井兩口永爲記驗

開元二年五月十八日造

在滿日本帝國大使館

(18. 4. 60, 000枚)

I-0396

押復御申越の瓊崖井碑に就き所管部
 局侍從職に問合せしに右は官中建安府
 (明治三十七八年戦役関係の御府)御内庭に
 「唐碑亭」として移建せられあること判明
 但し碑銘は唐時代の文以外に明・清時代
 に追加せられたるものありし由に有之
 右本は目下宮内省に都の并保存せられ
 ありし一應貴省に御照會ありたる場
 合には適宜考慮の上満洲國の希望に副
 応可致心組に御咄に右御返事と
 八月二十四日
 新宮省の属

高澤領事殿

宮内省

(記)

I-0396

記録

東亞局
第三課

案

發信用	執務用
主信	
附屬	
甲	
乙	
丙	
丁	
備考	

文書課長

文書課發送 昭和拾參年八月廿六日發送済

主 儀典課長

主任

儀典普通 第三四九號 昭和昭和拾參年八月廿五日附

附屬

淨書

正校 (原稱) 谷 (淨書)

昭和十五年八月二十四日起草

別紙

松平宮内大臣

宇垣大臣

受信人名

名人信發

件 鴻臚井碑拓本寄贈方滿洲國政府より依頼、

本件之関之滿洲國外務局より在回国植田大使

へ別紙寫し、通依頼有之、貴省同大使より申請、接

し、貴省同委曲別紙に御承知、上可致し、取計相炊

公信案

外務省

(13.2 4)

度此段仰依頼申進奉也

植田大使来中一〇八三號附屬書寫條件

公信案

外務省

儀典課長

宮内大臣官房
儀典課
七九五號

昭和十三年十一月二十八日



外務大臣官房儀典課長殿

本年八月二十五日付儀普通第二四九號ヲ以テ
宮内大臣宛御依頼ニ係ル滿洲國政府一鴻臚
井碑拓本寄贈方件了承今般作製ヲ了シ
候ニ付傳達方御取計相成度候
進テ拓本ハ別途引送可致候
(三通)

宮内大臣官房
儀典課

I-0396

記録

文書課長 盧野

文書課發送日 昭和拾參年陸月廿拾日發送

淨書

正校(原稿)

(淨書)

主 管 機 關

主任

昭和十三年七月廿八日起草

件 種

普通書 第二四號

昭昭和拾參年十二月廿九日 附屬

東亞局

第三課

何

受 信 人 名 在本邦 滿洲國大使館

名 人 信 發 外務省

先付送寫

鴻臚井碑拓本三部送付一件

名 件 録 記

名 件

口上書

帝國外務省ハ、曩々、貴國外務局長ヨリ別紙

写ノ通在滿帝國大使館ヲ通シテ依頼アリタル

發信用 執務用	
主信	
附甲	
附乙	
附丙	
附丁	
備考	

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

29 84

別紙 附屬別封

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

鴻臚井碑拓本三部今般宮内省ヨリ寄贈アリタル
 (口上書) 右茲ニ在本邦滿洲國大使館ニ轉送スルニ付、可然、取計、アラシキトテ、依頼スル、支策ヲ有ス

(拓本三部其儘送付)

I-0396

記録

東三局
第三課
分類 I 1.7.0.2-1

主信	甲
附	乙
屬	丙
備考	丁

文書課長

文書課發送日

昭和拾參年臘月卅日 發送済

淨書

正校(原稿) (淨書)

主 儀典課長

鈴木

任主

儀典課 第六五一號

昭和拾參年十二月廿九日 日附 附屬

受 在滿洲國

植田大使

有田大臣

先付送寫

鴻臚井碑拓本送付一件

名件録記 各口記念物等
在本部一カ

本年八月十七日附公普通第一〇八三號、以テ滿洲國

外務局、依頼ニテ、
鴻臚井碑拓本三部寄

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

29 83

贈方由申越、次亦敬承、
 友照會置キタル、
 送付) アリタルニ付、
 取計相成度、
 此段由委申進ス
 拓本三部、其結果、
 宮内省へ

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

I-0396

記録

東三局
第三課
分類 I 1.7.0.2-1

發信用執務用	
主信	
附甲	
乙	
丙	
丁	
備考	

文書課長

文書課發送日

主 儀典課長

儀典課長

受 在滿洲國

植田大使

先付送寫

件 鴻臚井碑拓本送付一件

名 件

先付送寫

名 件

名 件

名 件

名 件

名 件

昭和拾參年蓋月卅日 發送済

鈴木

任主

昭拾參年七月廿九日

日附 附屬

正校(原稿) 谷 (淨書)

昭和十一年十月廿八日起草

有田大臣

記 各口紀念館等

鴻臚井碑拓本送付一件

七日附公普通第一〇八三號、以下滿洲國

外務省

外務省

(日本標準規格 B5)

29 83

記

此段田委申進不

取計相成度

友照會置キタル處今般同者、本件拓本三部

送付

在滿洲國大使館ニ轉交シ置キタルハ、

知相成度

拓本三部 其終結

(日本標準規格 B5)

I-0396

記



第一七本號

口 上 書



昭和五年十二月十日
他官
口上書



分類 I / 7.0.2-1

駐日滿洲帝國大使館ハ日本帝國外務省ニ對シ同省ヨリ客月二十九日附儀普通第三四號口上書ヲ以テ本國政府ニ送達方依頼ヲ受ケタル鴻臚并拓本三部ハ既ニ本國政府ニ送達ヲ了セル旨通報シ且宮内省ノ御好意ニ對シ謝意傳達方依頼スルノ光榮ヲ有ス

康德五年十二月十日

駐日滿洲國大使館

17. 8. 5. 1000 B.

I-0396

信具

公普通第六〇〇號

昭和十四年一月二十日

在滿洲國

特命全權大使 植田謙

外務大臣 有田 八 郎 殿

鴻臚井碑拓本受領ニ關スル件

客年十一月二十九日附儀普通第六五一號貴信ニ關シ今般外務局ニ於テハ民生部ヨリ別添寫ノ通申越セル趣ヲ以テ本件鴻臚井碑拓本三部ノ寄贈ヲ受ケタルニ付御禮傳達方依頼越シタルニ付右宮内省當局へ轉達方可然御取計相成度此段申進ス

昭和十四年一月二十五日接

別紙添附

記



在滿日本帝國大使館

(13,4,61,000枚)

民官房發第四二號 (民社禮發第四號)

康德六年一月十二日

民生部次長 宮 澤 惟 重

外務局長官 祭 連 升 殿

鴻臚井碑拓本受領ニ關スル件

幾ニ依頼申上ゲタル鴻臚井碑拓本三部日本宮内省ヨリ寄贈送付ヲ受ケ正ニ有難ク受領セリ該碑拓ハ我國交通史考證上貴重ナル資料トシテ永久ニ保存スベク右御禮可然宮内省當局へ御傳達方相煩度

在滿日本帝國大使館

(13,4,61,000枚)

I-0396

主在
附
屬
備考

丙丁

分類 I 1.7.0.2-1

文書課長 盧野

昭和十四年一月十八日發送済

別紙

文書課發送日

主 儀典部長

任主

淨書 (吉井)

正校 (原稿)

淨書 (淨書)

昭和十四年一月廿七日起草

儀典部 第三五號

昭和十四年一月廿七日 日附 附屬

受 信 人 名
宮内省
本多總務課長

發 信 人 名
鈴木儀典課長

先付送寫

記 録 名 件
右 12 部 1 部 1 部
左 5 部 1 部

件 名
鴻臚井碑拓本寄贈ニ對シ滿洲國政府ヨリ謝意申
送ノ件

客年十月二十八日附總務課第廿七九五號ノ函ヲ送付

相成云鴻臚井碑拓本三部ハ早速在本邦滿洲

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

國大使館ヲ至テ同國政府ハ寄贈方取計置テ今般在滿植田大使ヨリ別紙寫ノ通滿洲國政府ヨリ謝意申越言告報告有之矣向抄稱申承知相成度此段申越言也

植田大使來公書第 六〇 號 (附屬書) 寫添付

公 信 案

外 務 省

(日本標準規格 B5)

I-0396

